

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 29 年 1 月 12 日 (2017.1.12)

【公開番号】特開 2015-112576 (P2015-112576A)

【公開日】平成 27 年 6 月 22 日 (2015.6.22)

【年通号数】公開・登録公報 2015-040

【出願番号】特願 2013-258188 (P2013-258188)

【国際特許分類】

B 0 5 C 1/02 (2006.01)

B 0 5 D 1/28 (2006.01)

H 0 5 K 3/10 (2006.01)

【F I】

B 0 5 C 1/02 1 0 1

B 0 5 D 1/28

H 0 5 K 3/10 D

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 11 月 28 日 (2016.11.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

加工対象材に液体を塗布するための塗布針と、
前記塗布針を、第 1 の方向に移動させるための移動部とを備え、
前記移動部は、
回転軸を有し、前記回転軸の延在方向が前記第 1 の方向に沿った状態で配置されるモータと、

前記回転軸の延在方向に対して傾斜した表面部分を有するカム面を含み、前記回転軸に接続されたカム部材と、

前記カム面に接触し、前記回転軸の延在方向に沿って移動可能な可動部材とを含み、
前記塗布針は前記可動部材に接続されている、塗布部材。

【請求項 2】

前記カム面は、

前記傾斜した表面部分の一方端部と連なり、前記モータ側に位置するとともに前記回転軸の延在方向に垂直な方向に延びる第 1 平坦部と、

前記傾斜した表面部分において前記一方端部とは反対側の他方端部と連なり、前記塗布針側に位置するとともに前記回転軸の延在方向に垂直な方向に延びる第 2 平坦部とを含む、請求項 1 に記載の塗布部材。

【請求項 3】

前記モータの回転軸の回転速度を制御する制御部をさらに備える、請求項 1 または 2 に記載の塗布部材。

【請求項 4】

前記カム面において、前記傾斜した表面部分のうち前記第 1 平坦部と隣接する部分が前記回転軸の延在方向に対して形成する第 1 の傾斜角度は、前記傾斜した表面部分のうち前記第 2 平坦部と隣接する部分が前記回転軸の延在方向に対して形成する第 2 の傾斜角度より小さい、請求項 2 に記載の塗布部材。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の塗布部材と、
前記塗布針により液体材料を塗布される処理対象材を保持する保持台とを備える、塗布装置。

【請求項 6】

処理対象材を準備する工程と、
請求項 1 に記載の塗布部材の前記塗布針を前記処理対象材に接触させることにより、前記処理対象材に液体材料を塗布する工程とを備え、
前記液体材料を塗布する工程では、前記処理対象材の表面に接触するように前記塗布針を移動させるときに、第 1 の速度から、前記第 1 の速度より低い第 2 の速度に前記塗布針の移動速度を変更した後、前記塗布針を前記処理対象材の表面に接触させる、塗布方法。